

アル・アクサ洪水第454日目：ドーハのイスラエル人 | アブ・サフィヤ院長の命が心配 | ガザで75人が殺害される

The Palestine Chronicle、2025年2月2日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルはガザでの虐殺を続けている。(Photo: via social media, QNN)

主要事項

* イスラエル占領軍のガザ回廊南部、ハーン・ユーニス西部のアル・マワシ地区の避難民テント村への攻撃で、少なくとも11人に避難民が死亡し、多数が負傷した¹。

* ガザの内務省は、イスラエル軍のアル・マワシ地区への爆撃で、ガザ地区警察署長マフムード・サラールと副署長のフサム・シャーワンが死亡した、と発表した。

* イスラエル国防大臣イスラエル・カッツは、彼が提案する徴兵法で数万人のハレーディーム²が史上初めて兵役に就くことになるだろうと言った。この徴兵法は議会を通過する見込みである。

* ガザ保健省によれば、2024年10月7日から続いているイスラエルのガザ・ジェノサイドで死亡したパレスチナ人は45,553人で、負傷者は108,379人となった。

最新情報

1月2日 11:53 pm (パレスチナ時間)

* アル・ジャジーラ：ガザ回廊中部のマハジ難民キャンプの入口近くの民家へのイスラエル軍の攻撃で、4人のパレスチナ人が死亡し、何人かが負傷した。

¹ アル・マワシ地区はイスラエル国防軍が人道支援地区と指定したところである。

² 超正統派ユダヤ教徒。補助金と徴兵免除の維持と引き換えに政権を支持する立場をとってきた。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍のヌセイラト難民キャンプの中のアパートへの爆撃で、子ども2人を含む5人のパレスチナ人が死亡し、何人かが負傷した³。

*チャンネル12：イスラエル国防大臣イスラエル・カッツは捕虜交換交渉は進行しているが、極秘裏に行われていると、人質家族に語った。

1月2日 9:19 pm

*アル・ジャジーラ：アル・アハリ・バプテスト病院のハニ・ハビブ医師がサブラ地区の自宅をイスラエル軍に爆撃されて、死亡した。

*イエディオト・アハロト：ネタニヤフ首相は明日の1月3日に捕虜になったイスラエル兵や行方不明者に関して特別会議を開く。

*ムニール・アル・ブルシュ（ガザ保健省長官）：カマル・アドワン病院の院長フサム・アブ・サフィア医師の行方を明らかにせよという我々の要求に、イスラエル占領者はそういう名前の抑留者はいないと回答してきた。我々は占領軍が医師を殺害するのではないかと心配している。

*OCHA（国連人道問題調整事務所）：我々はガザの患者の緊急救助が遅々として進まないことに苛立っている。2023年10月以降負傷者や病人を搬送できたのは5,383人だけである。ラファ・クロッシングが閉じられてからは436人だけ。現在12,000人を超える患者の病院への搬送が必要だが、今のペースだと5~10年かかるだろう。

*WHO事務局長：私たちは、ガザ患者の緊急医療避難のペースが遅いことに懸念を表明する。2023年10月以来、5,383人の患者しか避難しておらず、そのうちラファ交差点閉鎖後は436人しか避難していない。12,000人以上の患者が医療避難を必要としているが、現在のペースでは5年から10年かかる可能性がある。

*アル・ジャジーラ（外交筋を引用）：明日国連安保理がガザにおけるイスラエル軍の病院攻撃に関して公開会議を開く。

1月2日 7:19 pm

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍がガザ市南部のサブラ地区の民家を空爆した。

*アル・ジャジーラ：今朝からイスラエル軍はガザ北部の病院攻撃をエスカレートし、ジャバリア難民キャンプのタル・アル・ザアタルのアル・アウダ病院を砲撃した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はガザ回廊北部のインドネシア病院付近の多数の学校や住宅を焼き討ちにしている。

*アル・ジャジーラ：ガザ市西部でイスラエル軍無人機から発射されたミサイルでパレスチナ人写真記者ハッサン・アル・キシャウイが殺害された。

*アル・ジャジーラ：ハーン・ユニス北西部の避難民テントへのイスラエル軍の爆撃で3人のパレスチナ人が死亡した。

1月2日 5:18 pm

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊中部の町アル・ザワイダへのイスラエル軍の爆撃で多くのパレスチナ人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はガザ市西部のシェイフ・ラドワーン地区のアル・ダンフ一家の住宅を空爆した。

*アル・ジャジーラ（地域情報筋を引用）：西岸地区のジェニン難民キャンプでPA保安隊とレジスタンス戦士の間で銃撃戦が始まった。

*パレスチナ・メディア：ガザ市東部のシェジャイヤ地区のカシュコ通りにいた人々へのイスラエル軍の攻撃で2人が死亡し、何人かが負傷した。

*アル・クッズ旅団：我々はガザ包囲網内にあるフリート・キブツを107ロケットで攻撃した。

³ ガザ住民のネット通信によれば、イスラエル軍はガザで残っている人口密集地域の住民への空爆をエスカレートし、人々を恐怖と絶望へ追い込んでいる。ヌセイラト難民キャンプの残虐な映像もネット配信している。

https://canarymission.org/professor/Afif_Aqgrabawi

*ガザ保健省：2024年10月7日から続いているイスラエルのガザ・ジェノサイドで死亡したパレスチナ人は45,581人で、負傷者は108,438人となった。

*イスラエル軍：ガザ回廊南部からフリード・キブツへ向けて発射されたロケット一発を迎撃した。

*アル・ハムザ（アル・クッズ旅団報道官）：3日前我々の医療班が自殺未遂の人質を治療した。心理的圧迫から自殺を図った人質の命を救った。ネタニヤフ政府が新条件を課して人質釈放を引き延ばしたので、彼の心理的状況が極度に悪化した。

*レバノン国営通信社：9月23日に始まったレバノン戦争で、イスラエル軍パトロール隊が初めて南レバノンの町ベイト・リフに入った。

1月2日 11:36am

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍のガザ回廊中部のデイル・アル・バラフ市東部への爆撃で7人が死亡し、かなりの数の人が負傷した。ガザ回廊北部のジャバリヤ・アル・ナズラのパレスチナ人へのイスラエル軍の空爆による死者数は10人となった。

*スモトリッチ財務大臣：イタマル・ベン・グヴィル安全保障大臣が12月31日に予算案に反対票を投じたのは解せない。ベン・グヴィルは米国でトランプ政権が成立する前にわが国の右翼政権を転覆させる危険を犯した。

*イスラエル・カツ国防大臣：新徴兵法が成立すれば、わが国で初めて数万人の超正統派教徒が軍に招集されるであろう。

*イエディオト・アハロト（ベニー・ガンツの言葉として）：たとえ段階的になっても、人質解放の交渉を最後まで続けるべきだ。一人も取りこぼしがないようにしなければならない。

*ガザ内務省：イスラエル軍のハーン・ユーニスのアル・マワシ地区への攻撃で、警察署長のマフムード・サラと副署長のハッサム・シャーワンが死亡した。

*イスラエル軍ラジオ放送：10月7日に始まった戦争の中、28人のイスラエル兵が自殺した。そのうち16人が予備役兵であった。これは13年ぶりの高い数字である。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍のハーン・ユーニス東部の町バニ・スハイラへの爆撃で2人が死亡、何人が負傷した。

*イスラエル軍：12月には1,400回以上ガザ空爆を行った。平均1日につき45回である。

*トゥルカレム大隊：イスラエル占領軍が西岸地区北部ノア・ナブタ地域を襲っているとき、我らの戦士はイスラエル軍用車両を爆発物で爆破した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍がハーン・ユーニス西部のアル・マワシ地区の避難民テント村への攻撃で、避難民11人が死亡、多数が負傷した。

*イスラエル軍：西岸地区中部で車によるひき逃げ攻撃でイスラエル兵一人が負傷した⁴。

*チャンネル13（イスラエル高官の言葉として）：ガザ交渉は袋小路になっていない。第一段階に関する交渉が継続している。

*カン：イスラエル政府とハマスの交渉（仲介者を通じての交渉）は捕虜交換とガザ停戦に関しては「了解」に達した。「重要問題に関する議論は第二段階まで引き延ばす」ことで一致した。

⁴ アル・マヤディーン英語版によれば、西岸地区中部ノハッシュモナイム検問所付近、特にデイス・カデイスの町付近で、占領軍兵士にたいする車両による突入攻撃が頻繁に起きていると、占領軍が発表した。イスラエル占領軍女性兵士が車の体当たり攻撃で負傷したとメディアが報道している。